

忘れても笑顔で暮らせる西川町 みんなで育てよう 希望の木

9月は認知症月間です。認知症になっても、自分らしく安心して暮らせるまちにするために、あなたの思いを言葉にしてみませんか？

交流センターあいべと保健センターに「希望の木」を設置しています。皆さまの思いを重ねて、希望の木を育てましょう！

認知症になったときこんな地域だったらいいな

こんな支え合いができたらいいな

認知症になったらこれがしたい！

認知症になってもこれを続けたい！

自分にできるやさしい行動

認知症の人や家族へ伝えたいメッセージ

認知症の人と一緒にしてみたいこと

認知症について知って欲しいこと

みんなが安心して暮らすためのアイデア

など イラストでも◎



記載例▶

認知症になっても家族や友達と過ごしたい

家族だけで抱え込まない地域になって欲しい

お互いさまの気持ちを大切にしたい

会場・期間

- ◆にしかわイノベーションハブ TRAS (トラス) 令和8年9月2日(水)~10月18日(日)
- ◆西川町保健センター 令和8年9月1日(火)~ 9月30日(水)

参加方法

- ① 葉っぱの紙に思いや希望、メッセージなどを自由に記載してください。
- ② 書き終えたら木の好きなところに、のりで貼ってください。
何枚でもご自由にどうぞ！

＼ 皆さまが葉っぱに託した思いは、町の取組や地域の活動に活かしていきます！ ／

担当：健康福祉課 地域包括支援センター係 ☎74-4405